JFA 第50回全日本U-12サッカー選手権大会 新潟県大会

１　開催趣旨

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。

将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。

子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

２　名　　称

JFA 第50回全日本U-12サッカー選手権大会 新潟県大会

３　主　　催

公益財団法人日本サッカー協会
公益財団法人日本スポーツ協会　日本スポーツ少年団
読売新聞社
一般社団法人新潟県サッカー協会

４　主　　管

一般社団法人新潟県サッカー協会第４種委員会

５　後　　援

日本テレビ放送網／報知新聞社／
新潟県教育委員会／ＴｅＮＹテレビ新潟

６　協　　賛

U-12トップパートナー
ＹＫＫ／花王／日清オイリオグループ／ゼビオ／日本マクドナルド／ビックカメラ

７　開催協力

下越地区サッカー協会／中越地区サッカー協会／上越地区サッカー協会／
新潟市サッカー協会／長岡市サッカー協会

８　期日・会場

		期　　日	会　　場
グループステージ（ＧＳ）		2026年10月3日(土)	柿崎総合運動公園 刈羽ぴあパーク　とうりんぼ 新潟聖籠スポーツセンター
		2026年10月4日(日)	柿崎総合運動公園 刈羽ぴあパーク　とうりんぼ 新潟聖籠スポーツセンター
		※いずれか１日に参加	
ノックアウトステージ（ＫＳ）	1・2回戦	2026年10月17日(土)	五十公野公園陸上競技場 サン・スポーツランドしばた
		2026年10月18日(日)	五十公野公園陸上競技場 サン・スポーツランドしばた
		※いずれか１日に参加	
	3回戦・準々決勝	2026年10月25日(日)	新潟聖籠スポーツセンター
	準決勝・三決・決勝	2026年11月1日(日)	長岡ニュータウン運動公園

※1 決勝大会（全国大会）2026年12月26日(土)～12月29日(火)、鹿児島県鹿児島市

※2 大会上位3チームは2026年11月22日(日)～23日(月祝)に石川県で行われる2026フジパンCUP第25回北信越U-12サッカー選手権大会へ新潟県代表として推薦する。

９　参加資格

（１）団体・チーム

ア　大会実施年度に（公財）日本サッカー協会第４種に加盟登録した団体（以下、「加盟団体」という。）であること。（準加盟を含む。）

イ　加盟団体から複数のチームが参加できるが、参加チームは次の条件を満たすものであること。

（ア）プライバシーポリシー同意書を提出し、エントリー料を納入していること。

（イ）同年度実施のU-12サッカーリーグに参加していること。

（ウ）大会当日、チームを掌握指導できる指導者の引率が可能であること。

また、ベンチ入りする指導者は、全員がＤ級以上の公認指導者資格を有していること。

なお、大会当日の引率指導者はエントリー票に記載された者である必要はない。

（エ）大会当日、3級以上の有資格審判員の帯同が可能であること。

（２）選手

ア　（公財）日本サッカー協会に登録している者であること。

なお、登録選手証は大会時は必ず持参するものとし、本部から提示を求められた場合は速やかに提示すること。（登録選手証を持たない者は出場を認めない。）

※選手証とは本協会ＷＥＢ登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す

イ　スポーツ傷害保険に加入し、参加に係る保護者の同意を得た6年生以下の者であること。

ウ　新潟県大会から決勝大会（全国大会）に至るまで、エントリー後に異なる加盟団体に移籍した場合は、大会に再び参加することはできない。

エ　上記（１）イ（イ）のU-12サッカーリーグに参加している、同一のチームに登録されている者であること。

オ　新潟県大会の期間が長期間にわたることに配慮して、当該期間中（大会当日を除く）であっても登録選手の変更を認める。

登録選手の変更を行う場合は、各地区（ブロック）総務委員に届け出て、確認・承認を受けること。（承認を得ないままの大会出場は認めない。）

なお、大会当日は、総務委員による確認ができない場合があるので、登録選手の変更を認めない。

カ　登録選手の変更に当たっては、次の点に留意すること。

（ア）新たに登録する選手は、上記９（２）のアからエの条件を満たす者であること。

※１　条件を満たす者であるかを、各地区（ブロック）の総務委員が確認し、承認する。なお、承認方法は総務委員に一任する。（メール、文書、口頭など形式を問わない。）

※２　U-12サッカーリーグの登録人数の制限はないので、全日大会に登録する可能性がある選手はU-12サッカーリーグに登録しておくことが望ましい。（U-12リーグに登録されていない者は、次の（イ）の場合を除き、本大会に登録できない。）

（イ）U-12サッカーリーグの最終登録期限（2026年8月15日）の翌日以降に新たに加盟団体に入団した者（上記９（２）ウに該当する者を除く。）については、日本サッカー協会から「U-12リーグに登録されていない者であっても参加を認める」旨の回答を得られたので、当該選手を新潟県大会に出場させたい場合は、所属する地区（ブロック）総務委員に申し出ること。

（ウ）エントリー票提出後の背番号変更は認められないので、新たに登録する選手は使用されていない背番号を用意すること。

（エ）大会プログラムは、当初（2026年8月15日提出）のエントリー票により作成するので、その後の変更は反映しない。

キ　同一加盟団体で複数のチームを参加させる場合は、次の点に留意すること。

（ア）すべてのチームが同年度実施のU-12サッカーリーグに参加していること。

（イ）選手及び監督については、複数のチームに登録することはできない。

（ウ）審判については、複数のチームに重複登録をすることは可能であるが、担当する試合に審判を出せない事態にならないよう十分に注意すること。　（例えば、同一会場だが同一日、同一時間で審判を行う必要があるにも関わらず、帯同審判が複数チームで１人しかおらず、審判を行うことができない場合など）

なお、担当する試合に審判を出せない事態となった場合、当該チームは上記９（１）イ（エ）のチームとしての参加資格を満たさないので「失格」となるので十分に注意すること。

（エ）上記カのとおり登録選手の変更は可能であるが、新たに登録される選手は、U-12サッカーリーグの同一チームに登録されている者でなければならない。

つまり、Ｂチームの登録選手をＡチームに新たに登録することはできなくなるので、ＡとＢの区分はU-12サッカーリーグの最終登録変更期限（8/15）までに行わなければならない。

10　参加申込方法

別に定める。

11　エントリー料及び参加費

（１）エントリー料　　6,000円
（エントリー時に別に定める方法により指定口座に振り込むこと。）

（２）参加費　　7,000円／日
（主に会場使用料に充当するもの。各参加日の直前の金曜日までに別に定める方法により指定口座に振り込むこと。ただし、準決勝以降は徴収しない。）

12　競技規則

（公財）日本サッカー協会のサッカー競技規則及び８人制サッカー競技規則による。
ただし、以下の項目については下記のとおり本大会の規定を定める。

（１）試合時間

40分（前・後半20分）とし、インターバルは５分とする。
ただし、ノックアウトステージのフレンドリーマッチは30分（前・後半15分）とし、インターバルは５分とする。

（２）競技方法

ア　グループステージ及びノックアウトステージを行う。

イ　グループステージは原則として3チームでのリーグ戦を行い、順位は、勝点(勝ち3、分け1、負け0)、得失点差、総得点、当該チームの勝敗、の順で決定するものとし、それでも決しない場合は抽選で決する。（3チームが並んだ場合も同じ。）

ウ　ノックアウトステージにおいて40分で勝敗が決しない場合は、ＰＫ戦で勝者を決定する。
ただし、準決勝、3位決定戦及び決勝においては、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はＰＫ戦で勝者を決定する。
延長戦に入る前のインターバル：原則5分
ＰＫ戦に入る前のインターバル：原則1分

（３）フィールドの大きさ

原則として、タッチラインは68m、ゴールラインは50mとする。

（４）フィールドのマーク等

ア　ゴールエリア
ゴールポストの内側から水平に4m、ゴールラインの外側から垂直に4m

イ　ペナルティエリア
ゴールポストの内側から水平に12m、ゴールラインの外側から垂直に12m

ウ　ペナルティキックマーク
ゴールの中心のライン外側から垂直に8m

エ　ペナルティアーク
ペナルティキックマークを中心にペナルティエリアの外に7mの弧

オ　センターサークル
ハーフラインの中心から半径7mの円

カ　コーナーサークル
ライン外側から1mの円

キ　任意のマーク
コーナーから7m内側にゴールラインの外に40ｃｍの線を引く

ク　交代ゾーン

ハーフウェイラインを挟んで両サイドに3mづつのところに、タッチラインの外に30cmの線を引く

（５）ゴールの大きさ

横5m、高さ2.15m

（６）ボール

4号球を使用する。（本部で用意する）

（７）競技者の数

登録選手は20人以内とする。

ただし、ベンチに入るのは、選手は16人以内（交代選手8人を含む）、指導者は2人以上3人以下の計19人以内とする。

（８）競技者の用具・ユニフォーム

ア　（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に準じ、フィールドプレーヤーは異色２着を用意する。また、ゴールキーパーは、フィールドプレーヤーと異なる色彩の異色２着を用意する。

また、2026年4月1日に新潟県サッカー協会第４種委員長及び審判部長名でチームあてに発出した「ユニフォーム等について（お願い）」に十分、留意すること。

イ　ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

ウ　アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のもを着用する。

エ　アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

オ　Ｊクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Ｊリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。

但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

（９）警告等による出場停止

ア　本大会期間中に警告を累積して2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

イ　本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。

なお、退場を命じられた競技者のチームはフィールドでプレーする競技者を補充することができるが、その間は試合を停止する。

ウ　上記ア及びイの規定は、ノックアウトステージのフレンドリーマッチでも適用する。

13　審判

（１）1人の主審と補助審判による。

（２）審判はチーム帯同の審判員で行う。ただしノックアウトステージ準々決勝からの審判は大会本部において行う。

（３）審判員は3級以上の有資格者とする。

（４）審判員は、必ず審判服（シャツ、ショーツ及びソックス）及びワッペンを着用すること。

14　表彰

優勝チームには新潟県代表として、JFA 第50回全日本サッカー選手権大会決勝大会への出場権を与える。その他、成績に応じて表彰を行う。

なお、決勝大会（全国大会）に参加できるチーム及び選手は、新潟県大会で優勝したチーム及び選手であるが、当該チームの登録選手数が20人に満たない場合は、当該選手が所属する上記９(1)アの加盟団体内の登録選手から補充することができる。

15　組み合わせ

新潟県サッカー協会第４種委員会による抽選会議で決定する。

9月6日（日）に三条市体育文化会館にて各地区ブロックの代表者による抽選。

（一般公開なし）

16　その他

（１）大会中の怪我及び体調不良については、チームで対応すること。

（２）指定した駐車場以外での駐車は行わないこと。

（３）ゴミは必ず持ち帰ること。

（４）応援は指定された場所で、子供の励みになるようチーム内で努めること。

（５）大会事務局への問い合わせは、各地区（ブロック）の総務委員を通じて行うこと。